

はじめに

「なんだか最近忘れやすくなったかも」
「今まで出来ていたことが出来なくなつたなあ」
「もしかして、認知症？」



認知症とは、様々な原因で脳のはたらきが低下し日常生活に支障をきたすようになった状態を言います。高齢になると多くの病気ですが、若い方でも発症する場合があります。

認知症は徐々に進んでいく病気ですが、早い段階で気づいて対応することによって症状が抑えられたり、進行を遅らせたりすることができます。また症状がすすんでも、周りの人のサポートによってまだまだ出来ることもたくさんあるのです。

この手引きは、認知症になっても住み慣れた地域で安心して生活していくように、相談機関の情報や認知症の段階ごとに受けられる医療・介護・福祉サービス等を紹介しています。ぜひ活用していただければ幸いです。

当てはまる□にチェックしてみましょう!

気になることはありませんか？

認知症の気づきチェック！

<input type="checkbox"/> 同じ話を無意識に繰り返すようになった	<input type="checkbox"/> 今やろうとしたことを忘れてしまう	<input type="checkbox"/> 物のしまい場所を忘れたり、置き忘れが多くなった
<input type="checkbox"/> 季節に合わない服を着る	<input type="checkbox"/> 身だしなみに無関心になった	<input type="checkbox"/> 外出を嫌がるようになった
<input type="checkbox"/> 理由もないのに気分が落ち込むことがある	<input type="checkbox"/> 好きだった趣味などに興味が持てなくなった	<input type="checkbox"/> ささいなことで怒るなど、人柄が変わった
<input type="checkbox"/> 今まで出来ていた家事や運転などでミスが多くなった	<input type="checkbox"/> 会計のとき、計算が苦手になりお札ばかり使う	<input type="checkbox"/> 探し物が見つからないとき、誰かが隠したと思う

*忙しい時や気分が沈んでいる時などに症状が現れやすくなる場合もあります。

いつ頃から症状が出現しているか、これまでに比べてどのように変化しているかなどに注目してみましょう。